

# そらごら

FREE

2025年6月号 発行：社会医療法人社幸会 行田総合病院



脳神経外科

脳血管内治療について

# 脳神経外科

## 脳血管内治療



脳血管内治療センター長の山本康平です。当院脳神経外科は東京慈恵会医科大学の関連施設であり、常勤3名での診療体制を行なっています。

当院は24時間365日救急患者の受け入れをしており、脳神経外科では脳梗塞・くも膜下出血等緊急を要する治療に対応できるよう、医療スタッフ、診断・治療機器等を含め診療体制を整えています。

診療体制としては、埼玉県急性期脳卒中治療ネットワーク (SSN / Saitama Stroke Network) の基幹病院であるため、当院脳神経外科医師が救急隊より直通電話を受けることで日中・夜間問わず迅速な脳卒中患者さんの受け入れ対応が可能となっております。また、透視機器に関してはG.E社のパイプレン透視装置があるため、詳細な画像評価が可能となっております。

さらに治療機器に関しては複数社のカテーテル、コイル等を取り揃えており、患者様に合わせた適切な治療機器選択が行える環境下にあります。私自身、脳血管内治療に関しては200例以上の術者経験を有しており、迅速な治療を行えるものと考えております。また、緊急治療のみならず、未破裂脳動脈瘤、脳血管奇形、硬膜動静脈瘻等に対するコイルまたは液体塞栓物質による塞栓術、また内頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術を行っており、開頭手術困難症例や脳血管内治療希望がある際には是非当科にご相談頂きたい存じます。

末筆にはなりますが、充実した診療体制で皆様のことをお待ちしておりますので、よろしくお願いたします。

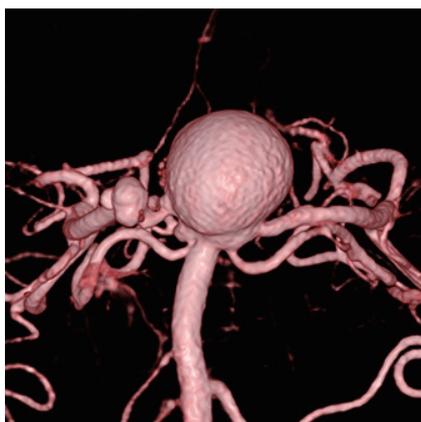
からだに優しい低侵襲手術を目指し、最新の技術や治療機器も積極的に。

# 脳血管内治療センターで治療可能な疾患

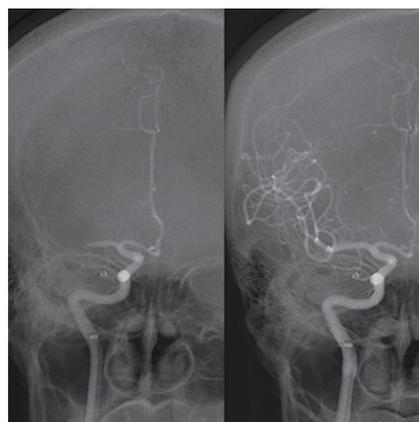
脳神経外科 脳血管内治療センターで治療が可能な主な疾患名をご紹介します。

具体的な治療法については、当院のホームページ脳神経外科のページでご確認いただけます。

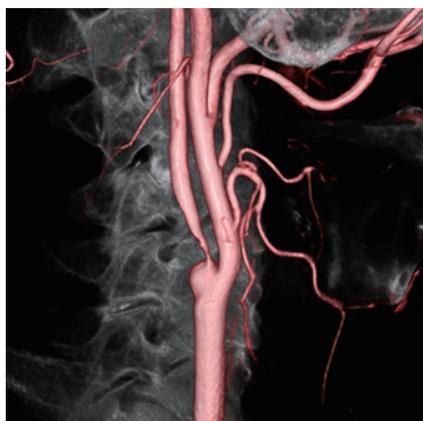
◎脳神経外科ホームページ



脳動脈瘤



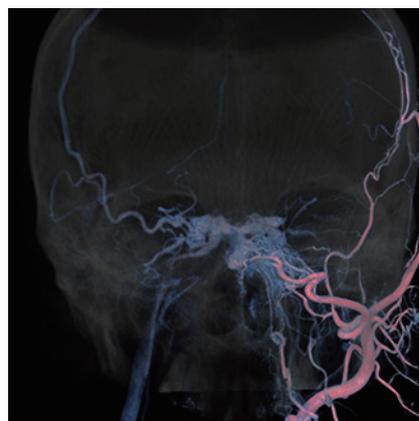
脳梗塞



頸動脈狭窄症



脳動静脈奇形



硬膜動静脈瘻

## 脳血管内治療センター長 山本康平医師紹介



4月より当院脳神経外科に赴任致しました、山本康平と申します。

東京慈恵会医科大学を卒業後、東京慈恵会医科大学附属柏病院で初期研修修了し、東京慈恵会医科大学脳神経外科医局に入局しております。

本院・関連病院で研鑽を積み、現在は脳血管障害を専門分野として取り組んでおります。開頭手術・カテーテル治療ともに数多くの症例を経験し、適切な治療選択ができると考えております。

脳血管障害には脳梗塞・脳出血・くも膜下出血等の生命に関わるような重篤な疾患が含まれます。脳卒中の過半数を占める脳梗塞に関しては早期の閉塞血管の再開通が回復度に大きく左右するため、治療機器の充実・チーム連携の向上を図ることで、早期診断・治療に力を注いでいます。

また、くも膜下出血は主に動脈瘤破裂により致死的状态となりうるため、未破裂の段階で発見した場合には破裂率を考慮し開頭手術・カテーテル手術の適切な治療選択していきます。

その他、脳腫瘍・水頭症手術・三叉神経痛・顔面痙攣等に関しても手術従事しておりますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。